

## 玄海原発訴訟行動に参加しました

4月19日、玄海原発訴訟行動に参加しました。今回の争点は3つ。1つ目は福島第一原発事故による被害論について、2つ目は九電による出力抑制について、3つ目は地震との関連についてでした。また、長崎県の離島（壱岐島、松浦市福島町）に住む2人の原告より意見陳述がされました。放射能は30分で島に到達するが島民全員が避難するためには5日かかるそうです。「島民を守るためには事故の根源となる原発を止めるという判断をして欲しい、この判決は子や孫など未来の責任を負う判断となることである」との訴えがとても印象に残りました。熊本だから関係ないではなく、医療者として命の危険を脅かすものに対しては断固反対の声をあげていかななくてはならないと思いました。 県連事務局 宮本詩子



# 県連ニュース

発行者：木原 望

TEL：096-387-2826

FAX：096-381-5442

## 県連事務局に新たなメンバーが加わりました! (^^)



宮本詩子 次長

井上晋 課長

4月から県連に異動となりました宮本です。芳和会に入職後、約20年間菊陽病院で看護師として働いてきましたので、看護師として県連で何ができるのか手探りの毎日です。

看護学生委員の専任として学生とタイムリーに面談できること、教育や実習指導者らと民医連看護の後継者確保・育成の取り組みをさらに強化していきたいと考えています。そして今年度は民医連綱領の学習や全日本総会の成功に向けて県連事務局として与えられた新たな役割をしっかりと果たせるよう頑張りたいと思います。

4月より県連事務局の医師医学生担当に着任した井上晋(いのうえすすむ)です。これまでくすのきクリニック、菊陽病院、くわみず病院、天草ふれあいクリニック、ひまわり薬局の事務職として勤務してきました。私の仕事は医師をはじめ多くの職員とともに民医連の魅力を、そして未来を大いに語っていくことだと思います。精一杯がんばります。どうぞよろしくお願いいたします。